

June & July, 2012



齋藤友佳理 6 & 7

神奈川芸術プレス Vol.106

ARTS PRESS

KANAGAWA



写真・大野純一

CREATOR'S VOICE 125 バレエダンサー

齋藤友佳理

東京バレエ団『オネーギン』に主演

県民ホール、KAAT、音楽堂が贈る
みんなの夏休み芸術体験！
湘南エリアに注目！

来て、観て、踊って。
「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2012」開催！

齋藤友佳理

Yukari Saito バレエダンサー

タチヤーナとともに、私自身も踊るたびに成長 東京バレエ団『オネーギン』に主演

東京バレエ団のバレリーナとして、さまざまなバレエを主演してきた齋藤友佳理。

情熱としとやかさ、ナイーブさと神秘性の溶け合った表現には、彼女ならではの魅力がある。早くからロシアでも研鑽を積み、現在は東京とモスクワの両方を拠点に活躍している。

その彼女が2010年、ロシアの文豪プーシキンの原作による名作『オネーギン』(クランコ振付)に初主演し、この秋に再演を果たす。

20年来の夢だったというヒロイン・タチヤーナ役について、お話をうかがった。

—10代の頃からロシアへの短期留学を何度も繰り返していた友佳理さんですが、ボリショイ・バレエの名ダンサーだったニコライ・フョードロフさんと結婚なさってからは、さらにロシアとの絆が深まりましたね。2009年にはロシア国立舞踊大学院のバレエマスターおよび教師科を首席で卒業なさって、実際に現地でダンサーのリハーサルを教えていらっしゃるのか。

モスクワ音楽劇場という日本でも人気のバレエ団で、『ラ・シルフィード』を指導してきました。フランスの作品なのですが、当時の芸術監督セルゲイ・フィーリンさんと振付家のピエール・ラコットさんが私を信頼してください、頼まれた仕事です。ロシアはバレエの伝統国ですから、はじめは「日本人なんかに教わるなんて」という反感が、とても強く感じられました。若い主演級の男子たちは、特にそうでしたね。でも、ロマンティックな青年の役がうまくできずに悩んでいるとき、「視線は1メートル先じゃなくて、3キロくらい遠くを見るように」といった具体的なアドバイスをしながらか、「自分の中で一つひとつのステップの意味を考え、言葉にして“シナリオを作って”踊るように」と指示しました。

役作りは、とにかく自分で考えることが大切。「じゃあ、どうしたらいい？」と聞かれたら、「それはあなた自身が見つけないと。でもたとえば私だったら…」と繰り返しているうちに、彼らの踊りがすごく変わってきたんです。すぐに「ユカリ、ぼくとりハーサルして！」とみんなに言われるようになりました。



『オネーギン』作品あらすじ

帝政ロシア、田舎の地主の娘タチヤーナは、都会育ちの洗練された青年オネーギンに憧れ、恋文をしたためる。しかし若くして人生に飽き憂鬱に包まれるオネーギンは、彼女や田舎の人々を疎んじ、友人をつまらない諍いから決闘で殺してしまう。数年後、公爵の妻となったタチヤーナと、放浪から戻ったオネーギンは、帝都サンクトペテルブルクで偶然に再会。成熟したタチヤーナに愛を打ち明けるため、オネーギンは手紙を書くのだが…。

一念願だった『オネーギン』を、2010年に東京と横浜で踊られました。初演とは思えないほど役柄が全身に浸透しているという印象で、入魂の準備のほどがうかがえたのですが、実際に舞台上に立たれると、いろいろと新しい発見があったのでは？

『オネーギン』に限らず、舞台上新しい発見のない作品というのは、ひとつもないんですね。千回リハーサルするよりも、一度舞台上立つほうがダンサーを成長させてくれると、いつも感じます。でも、1回目というのはとにかくすべてが初めての経験で、まず最初から最後まで作品を踊りきる、役を演じることが目標になります。だから、「発見がある」という言葉を使えるのは、2回目からじゃないかと思うんです。1回目に気づかなかったことが、「発見」になるんですね。

『オネーギン』のタチヤーナ役では、それがものすごく大きかった。最後の第3幕は、かつてタチヤーナをひどく傷つけたオネーギンが長い放浪の末に戻ってきて、今や公爵夫人となっている彼女に求愛の手紙をよこしたところから、クライマックスの場面に入ります。その手紙のシーンの前に、肝が据わり過ぎているとっていいくらい、地に足がついている感覚があったんです。それはもう、たとえば横綱・白鵬が何人がかりかであつちかつちかでも、微動だにしないんじゃないかというくらい(笑)。

—激しく求愛するオネーギンを、タチヤーナは苦しみながらも拒絶しとおします。激しい葛藤の場面に見えますが？

タチヤーナはこの手紙で、オネーギンが自分を想い続けていてくれたことを初めて知って驚きます。もちろん、人間の心なんてとても弱いから動揺はします。でもそれがそのたびに、鎮まるんです。彼女は確かに少女の頃“夢みる夢子さん”だったけれど、今の彼女は現実を

生きる人間。恋をして、辛い経験をして、悩んで、それらをすべて経て、今がある。生き方の土台がはっきりしているんです。そこが揺るがない。「今もあなたを愛しているけれど、この愛を受け入れることはできない」、と手紙を破ってオネーギンの手に返すんです。

後ろから彼にすぎるようにされながら一步一步タチヤーナが前に出るステップがありますよね。あそこは十字架、つまり運命を受け入れて、それでも人生を歩んでいく彼女の生き方の、象徴のように感じています。—作品の中で、タチヤーナはどんどん大人になっていく印象です。

そう、その精神的な成長ぶりは、たいへんなものですよね。始めの頃は、オネーギンの方が大人で、タチヤーナは子ども。けれど彼は現実逃避したまま変わらなくて、彼女は現実を受け入れて、第3幕では完全に逆転しています。タチヤーナとともに、私自身も踊るたびに成長していくように感じます。

『オネーギン』は、振付、演出、曲、衣裳などすべてが、ダンサーが一番役に入っていくやすいようにできているんです。無駄がない最高傑作で、自分で演じながら「すごいなあ」と感動してしまうほど。今回も、一人でも多くの方に観に来ていただいて、ダンサーの思いとエネルギー、作品の深さを共有していただきたいです。



齋藤友佳理(バレエダンサー)
Yukari Saito

横浜市出身。16歳からロシアに短期留学を繰り返し、名教師に師事。1987年、東京バレエ団に入団。『ラ・シルフィード』『オネーギン』『ジゼル』など詩情あふれる踊りとドラマティックな表現力で多くの名演を残す。国内のみならず、ロシア、リトアニア、セルビアなどでも客演。ダンサーとして活躍する傍ら、ロシア国立舞踊大学院バレエマスターおよび教師科を首席で卒業。国立モスクワ音楽劇場バレエにて、ピエール・ラコット氏のアシスタントとして『ラ・シルフィード』を指導している。

2005年、平成16年度芸術選奨文部科学大臣賞、2011年、横浜文化賞、第27回服部智恵子賞舞踊芸術賞を受賞。著書に「ユカリューシャ」(文春文庫)がある。

取材・文 長野由紀
写真 大野純一

「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2012」オープニング公演 横浜ベイサイドバレエ

7月20日(金)、21日(土) ※荒天順延

赤レンガオープンステージ

出演：齋藤友佳理、首藤康之、上野水香 他 東京バレエ団

お問合せ：☎045-663-1365(横浜アーツフェスティバル実行委員会)

URL <http://dance-yokohama.jp/>

第19回神奈川国際芸術フェスティバル

「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2012」参加

東京バレエ団『オネーギン』全3幕

10月6日(土) 15:00開演

神奈川県民ホール大ホール

振付：ジョン・クランコ 音楽：P.I.チャイコフスキー

出演：タチヤーナ＝齋藤友佳理、オネーギン＝木村和夫

東京バレエ団

チケット料金：\$10,000円～C3,000円 他 ※5月27日一般発売

チケット取扱い：☎045-662-8866(チケットかながわ：10時～18時)

Web予約(24時間対応)

URL <http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>

COLUMN 今月の小コラム

齋藤友佳理さんにQ&A

—友佳理さんにとって、神奈川県民ホールとは？

横浜に生まれ育ち、ロシア・バレエを初めて観たのもここで、ずっと「憧れの劇場」でした。そして今は、職業であるバレエを通して、自分を表現できる場所の代名詞でもありますね。全幕をここで踊ったのは、プロになって東京バレエ団に入団してからなのですが、『くるみ割り人形』『眠れる森の美女』、大きな怪我からの復帰公演の『ジゼ

ル』、そしてもちろん『オネーギン』…。他にもさまざまなレパートリーを、県民ホールで踊ってきました。

世界中回っても、私が帰ってくるふるさととは、ここ。楽屋入りしてメイクをしていると、汽笛の音が聞こえてくることあるんです。そんなとき、「ああ、小さい頃からここで踊ることを夢見ていたなあ」と、しみじみと幸せを感じます。

県民ホール、KAAT、音楽堂が贈る みんなの夏休み芸術体験!

2012年夏、神奈川芸術文化財団の多彩なプログラム

オーケストラ、演劇、ダンス、オペラ、パイプオルガン、合唱、などなど。

神奈川県民ホール、KAAT神奈川芸術劇場、県立音楽堂が、この夏に子どもたちのために用意しているプログラムは、実に多彩なラインナップだ。

専門的な知識を持ったホール・劇場のスタッフたちが、アイデアをぎゅっと絞って考えた芸術体験プログラムは、

夏休みの子どもたちの、そして大人たちの心に、きっと届くに違いない。

ちょっぴり大人びた気分になれる客席から、出演者やスタッフたちが行き交う舞台裏まで、この夏のスペシャルな体験を探しに行こう!



県立音楽堂「マエストロ聖響の夏休みオーケストラ!」(前回の交流ワークショップより)

撮影:青柳聡



KAATキッズ・プログラム(チラシ)



県民ホール「パイプオルガン・夏休み子どもスペシャル」(前回より)

神奈川県民ホールのパイプオルガンと オペラ制作に触れる

横浜港と山下公園の目の前という絶好のロケーションにある県民ホール。オペラ、バレエをはじめ、ポップス、演歌などのコンサート、ギャラリーでの展覧会や学校行事などで、一度は足を運んだことのある人も多いはず。

ここ数年夏休みに人気のある公演が「パイプオルガン・夏休み子どもスペシャル」だ。前半はオルガニストのレクチャー付きのコンサート。パイプオルガンの名曲を、4歳以上の子どもと大人と一緒に楽しめる。そして後半はオルガン体験の時間だ。興味津々、小ホールの舞台正面に設置されたパイプオルガンに触れるチャンス。かたや、パイプを直接口で吹いて、空気の流れで音が鳴る「笛」としてのオルガンの原理を確かめてみたり。大人にも発見が多いだろう。

毎月恒例の「プロムナード・コンサート」でも、本物のパイプオルガンの音色を、子どもと大人と一緒に鑑賞できる。

また、9月に初演するオペラ「ハーメルンの笛吹き男」のワークショップでは、舞台上で使用する小道具を出演者やスタッフと一緒に作る。実際のオペラ制作の様子を体験することができるだろう。

KAATキッズ・プログラム2012

前川知大、小野寺修二ほか

2011年の1月に開館し、2回目の夏を迎えるKAAT神奈川芸術劇場。今年もKAATの夏は熱い! なかでも注目の公演を紹介する。

まずは、第19回読売演劇大賞でグランプリを受賞し、いま最も注目される劇作家・前川知大と、同賞にて杉村春子賞を受賞した気鋭の演出家・小川絵梨子がタッグを組み、子どもと大人と一緒に楽しめる新作を上演する。このプロジェクトは演劇ファンならずとも、大きな期待を寄せている。

一方、KAATのこけら落とし公演「金閣寺」(宮本亜門演出)の振付を担当した振付家・小野寺修二が、「こどもとおとなのためのダンス」を発表する。「音」をモチーフにした新作ダンスは、きっと世代を超えて心に響くものになるだろう。

夏からの芸術体験プログラム

カナダ・ケベック州から来日する「チックタックの秘密のとびら」はホールステージ上に現れた鏡の扉の中へ入り込み、不思議な世界を体験しながら音楽とパフォーマンスを楽しむ作品だ。

他にも、来年の上演を目指して、KAAT芸術監督の宮本亜門のもと実施するファミリー・ミュージカル「ピノキオ」のワークショップ公開や、大人気のサイレントコメディ・デュオ「が〜まるちよば」の公演がある。秋以降も、宮本亜門演出ミュージカル「ザ・ウィズ」、ウィーン国立歌劇場「子どものためのオペラ『魔笛』」、竹下景子の語りによる「白い馬の物語」など、見逃せない公演が続々と予定されている。

音楽堂ジュニア・スタッフ募集！

指揮者・金聖響との交流ワークショップも開催

昨年、大好評だった「マエストロ聖響の夏休みオーケストラ！」。今夏も8月の4日間、神奈川フィルと常任指揮者の金聖響が、音楽堂にやってくる。開館60周年を2年後に控えた音楽堂は、その歴史の深みと音響の良さを活かし、子どもたちに音楽の体験を提供する。

まず、体験プログラムをピックアップ。初日は音楽堂の舞台裏を探検するバックステージ・ツアーとプロの生演奏によるミニ・コンサート。戦後を代表するモダニズム建築は、実は職人たちの手作り感いっぱい。オーケストラ・ピットなど日ごろ見られない設備はもちろん、天井が低い楽器庫や、なぜか部屋のだ真ん中にコンクリートの柱がある楽屋など「謎」も多く、子どもたちの好奇心を刺激するに違いない。

2日目から始まる小・中学生対象の公開リハーサルと、指揮者との交流ワークショップもユニークだ。ついさっきまで演奏していた舞台上上がって、オーケストラ用の椅子に座り、マエストロと直接対話するひと時。その緊張と高揚感は、きっと子どもたちの心にさまざまな思いを刻みつけていくことだろう。マエストロはやさしいのか怖いのか？ それは参加してのお楽しみだ。

「音楽堂ジュニア・スタッフ」も大募集。4日間毎日音楽堂に通い、演奏会の準備から本番まで、音楽ホールの仕事を体験する。彼らの活躍ぶりは、昨年新聞記事でも話題になった。お客さまを迎える案内係や、本番を陰で支える舞台係、ジュニア・スタッフの活動取材して新聞を作る広報担当もいる。講師はすべて実際に現場で働くプロのスタッフが担当。音楽やホールにかかわる仕事人たちが、子どもたちに熱い思いを伝えていくのだ。

最終日のコンサートにも、子どもも大人も楽しく音楽と出会える工夫満載だ。名曲プログラムであることはもちろん、指揮者体験コーナーや、舞台上で音楽を聴けるコーナーもある。ロビーで楽器体験もできるし、終演後にはホワイエで出演者との交流会も待っている。そして、客席にも舞台にも、真剣に、誇らしく働くジュニア・スタッフの姿が見られるのだ。

■神奈川県民ホールのプログラム

お問合せ：☎045-633-3721 URL <http://www.kanagawa-kenminhall.com/>

舞台芸術講座特別編 子どものための「オペラ『ハーメルンの笛吹き男』」ワークショップ
～オペラの小道具を作ってみよう！～ **オペラ×ワークショップ**

8月3日(金)、4日(土)、6日(月)、8日(水) 各日14:00～17:00 県民ホール6階大会議室
参加費 4日間1,500円(保険料込) 対象:小学3年生以上 ※お申込みは上記お問合せ先まで。

パイプオルガン・プロムナード・コンサート Vol.317 **パイプオルガン**

8月17日(金)12:20開演～12:50終演(12:00開場) 県民ホール小ホール
入場無料・全席自由 ※0歳から入場可 オルガン:宮坂 幸

舞台芸術講座「パイプオルガン・夏休み子どもスペシャル」 **パイプオルガン**

8月25日(土)14:00開演(公演時間1時間+パイプオルガン体験約1時間) 県民ホール小ホール
全席指定 500円 ※4歳以上入場可 オルガン・お話し:川越聡子

■KAAT神奈川芸術劇場のプログラム KAATキッズ・プログラム 2012 ★印は提携公演

お問合せ：☎045-633-6500 URL <http://www.kaat.jp/>

親子のためのファミリーミュージカル

「ピノキオ～または白雪姫の悲劇～」ワークショップ公開 **ミュージカル×ワークショップ**

6月16日(土) KAAT中スタジオ

原作:カルロ・コロディ 演出・脚色:宮本亜門 作曲:深沢桂子 ※ワークショップ参加者の募集は終了しています。

こどもとおとなのためのお芝居 前川知大(作)×小川絵梨子(演出)「新作」 **お芝居**

7月26日(木)～8月5日(日) KAAT中スタジオ

コンフェティ劇団「チックタックの秘密のとびら」 **パントマイム×音楽**

8月13日(月)～15日(水) KAATホール ステージオンステージ

こどもとおとなのためのダンス 小野寺修二 デラシネラ新作 **ダンス**

8月19日(日)～26日(日) KAAT大スタジオ

「That's が〜まるSHOW!」 **パントマイム** ★

9月1日(土)13:00開演 KAATホール 出演:が〜まるちよば \$4,500円 A4,000円 ※4歳以上入場可

宮本亜門演出「ザ・ウィズ」 **ミュージカル**

9月下旬 KAATホール

ウィーン国立歌劇場「子どものためのオペラ『魔笛』」 **オペラ** ★

10月26日(金) KAATホール 指揮:ミヒャエル・ギュットラー

「白い馬の物語」 **朗読×音楽**

11月23日(金・祝) KAATホール 演出:栗山民也 出演:竹下景子

■県立音楽堂のプログラム

お問合せ：☎045-263-2567 URL <http://www.kanagawa-ongakudo.com/>

アンドリュー・ネスシンガ氏による合唱指揮者・指導者のための公開セミナー **公開セミナー**

7月20日(金)18:00開演 県立音楽堂

全席自由 1,000円 高校生以下は無料 指導:アンドリュー・ネスシンガ

※公開セミナーのお申込みは音楽堂ホームページでご確認ください。

ケンブリッジ大学セント・ジョンズ・カレッジ聖歌隊 **合唱**

7月22日(日)15:00開演 県立音楽堂

全席指定 一般4,000円 特別ペア券(おふたりで)7,000円 学生(24歳以下)2,000円

指揮:アンドリュー・ネスシンガ(セント・ジョンズ・カレッジ聖歌隊音楽監督)

マエストロ聖響の夏休みオーケストラ! **オーケストラ×体験プログラム**

8月15日(水)～18日(土) 県立音楽堂 指揮:金聖響 管弦楽:神奈川フィルハーモニー管弦楽団

①音楽堂バックステージ・ツアー&ミニ・コンサート

8月15日(水)11:00～12:00(受付開始10:30) 対象:小学生以上と引率者(定員200名)

②公開リハーサル&指揮者との交流ワークショップ 講師:金聖響

8月16日(木)14:00～16:00(予定) 対象:小学生と引率者(定員100名)

8月17日(金)14:00～16:00(予定) 対象:中学生と引率者(定員100名)

③指揮者体験!

8月18日(土)コンサート中 対象:公演チケットを購入された小中学生(限定2名)

④音楽堂ジュニア・スタッフ

8月15日(水)～18日(土)の4日間

4日間を通して、コンサートの準備と本番を手伝いながらホールの仕事とオーケストラについて学びます。

「ホール運営コース」:プログラム全体を体験します。小学4年生～中学3年生。18名。

「広報コース」:プログラム全体を体験しながら、最終日には活動報告「ジュニア・スタッフ新聞」を発行。

デジカメを使用できる中学1年生～3年生。2名。

※上記プログラムについての応募方法は、音楽堂ホームページでご確認ください。

⑤8月18日(土)15:00開演 オーケストラ・コンサート

全席指定 小学生1,000円 中学・高校生1,500円 一般3,500円

曲目:ベートーヴェン/交響曲第7番より 他(終演後に出演者との交流会あり)

■チケット

インターネットチケット予約(PC・携帯 24時間受付) URL <http://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>

チケットかながわ ☎045-662-8866(10時～18時)

窓口販売:神奈川県民ホール(10時～18時)、KAAT神奈川芸術劇場(10時～18時)、県立音楽堂(13時～17時、月休)

※チケット購入以外のお問合せは、各施設までお願いいたします。

かながわメンバーズ(KAme)募集中

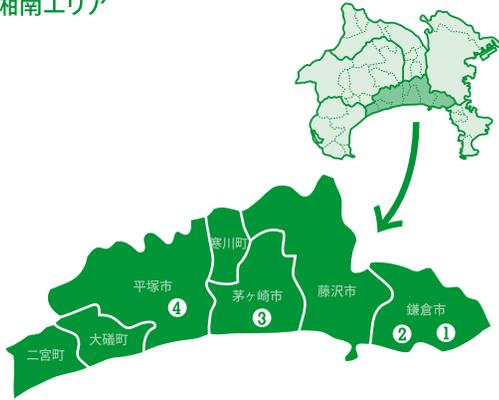
年会費無料で、神奈川県民ホール、KAAT神奈川芸術劇場、県立音楽堂の主催公演などについて、インターネットチケット予約、メルマガ配信など多彩な特典がご利用いただけます。ご登録は各施設のホームページからどうぞ。



湘南エリアに注目!

あじさい
紫陽花をはじめ薔薇、牡丹、花菖蒲などが鎌倉の花暦を彩る季節。「戦後復興まつり」として始まった平塚の七夕まつりは今年で62回目を迎えます。潮干狩りの家族連れやサーファーたちが繰り出す湘南の海は、いよいよ夏の到来です。

湘南エリア



湘南ひらつか七夕まつり：今年は7月6日(金)～8日(日)開催。
写真は、第42回湘南ひらつか観光風景写真コンクール 七夕特別賞(撮影：原田恵一)

*事前に各施設にお問合せのうえ、お出かけください。

① 神奈川県立近代美術館 鎌倉

鶴岡八幡宮境内にある、日本で最初の公立近代美術館。
「石元泰博写真展—桂離宮1953、1954—」開催中～6月10日(日)まで。9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館：月曜日。
一般700円、20歳未満・学生550円、65歳以上350円、高校生100円(中学生以下無料)。
この後6月23日(土)～9月9日(日)には「コレクター—気谷誠の眼 鯨絵とボードレール展」を開催。
お問合せ：☎0467-22-5000

② 鎌倉文学館

江ノ電・由比ヶ浜駅から徒歩7分、長谷駅から徒歩10分。鎌倉ゆかりの文学者の文字資料の収集・保存・展示を行っている。国の登録有形文化財に認定された建物、5～6月に見頃を迎えるバラ園も魅力。
特別展「カマクラから創る 藤沢周・城戸朱理・柳美里・大道珠貴」を開催中～7月8日(日)まで。9:00～17:00(入館は16:30まで)6/18、7/2休館。一般400円、小中学生200円
お問合せ：☎0467-23-3911

③ 茅ヶ崎市美術館

茅ヶ崎ゆかりの作家作品を中心に収集、展示をしている。また、展示室を芸術活動発表の場として提供している。
企画展「葦崎大村美術館所蔵 響きあう女性美術家の世界展」開催中～6月10日(日)まで。10:00～18:00(入館は17:30まで) 休館：月曜日。
観覧料 一般300円、大学生200円、高校生以下・市内在住65歳以上・障害者の方およびその介護者は無料。
お問合せ：☎0467-88-1177

④ 平塚市美術館

市制80周年記念「棟方志功展」開催中～6月3日(日)まで。9:30～17:00(入館は16:30まで)休館：月曜日。一般700円、大学・高校生500円、中学生以下(土曜日は高校生も)無料。
「木下晋展 祈りの心」を同時開催(～6月10日(日)まで)。一般200円、大学・高校生100円。
この後7月21日(土)～9月2日(日)には「上村松園と鍋木清方」展を開催予定。
お問合せ：☎0463-35-2111

神奈川フィルハーモニー管弦楽団

第282回定期演奏会

6月22日(金)19:00開演 横浜みなとみらいホール
指揮：金聖響
R.シュトラウス／交響詩「ツァラトゥストラはかく語りき」他
\$6,000円 A4,500円 B3,000円 他
ブルーアイランド氏のおしゃべりコンサート
「ブルーダルと行こう。時間旅行へ！」
7月21日(土)15:00開演 茅ヶ崎市民文化会館
指揮：青島広志 おとな3,000円 子ども2,000円 他
お問合せ：神奈川フィル・チケットサービス
☎045-226-5107(平日10:00～18:00)
<http://www.kanaphil.com/>

県立神奈川近代文学館

中野重治の手紙—『愛しき者へ』展

中野重治(1902～79)に関する所蔵資料の中から、書簡集『愛しき者へ』にまとめられた妻や家族への手紙を軸に、日記や著作、関連資料も織り交ぜて、その生涯と作品を紹介します。
6月16日(土)～8月5日(日)
※月曜休館(7月16日は開館)
一般400円 他
神奈川近代文学館 第2展示室
横浜市中区山手町110
(みなとみらい線「元町・中華街駅」徒歩8分)
☎045-622-6666 <http://www.kanabun.or.jp/>

かながわ伝統芸能ワークショップ 「日本舞踊に学ぶ‘和’の作法」

日本舞踊を通じて、浴衣の着付けや扇の扱い方など、和の作法やたしなみを楽しみながら、伝統的生活文化の奥深さや所作を体験するワークショップです。
①茅ヶ崎市総合体育館 7月22日(日)～24日(火)
②県立青少年センター 8月11日(土)～13日(月)
③横須賀市はまゆう会館 8月23日(木)～25日(土)
各日ともに10:00～12:00 定員20人程度
小・中学生(保護者同伴可)で3日間とも参加できる方
参加費2,000円 ※要事前申込み(往復はがき)
申込締切 ①6/25 ②7/16 ③8/1(当日消印有効)
お問合せ：神奈川県民局くらし文化部文化課
☎045-210-3808

あなたが支える。あなたが楽しむ。 あなたとつくる、カナガワの芸術と文化。 賛助会員募集のご案内

公益財団法人神奈川芸術文化財団では、質の高い芸術作品の提供と普及のため、賛助会員の制度を設立し、広くみなさまのお力添えをいただいております。税制上の優遇措置、ご芳名の掲載等、様々な特典もございます。詳しくは広報営業課までお問合せください。公益財団法人神奈川芸術文化財団 広報営業課 ☎045-633-6520

公益財団法人神奈川芸術文化財団 賛助会員
法人賛助会員
愛知株式会社
株式会社アクトエンジニアリング
株式会社浅岡装飾
株式会社朝日工業社横浜支店
アサヒビル株式会社
株式会社アサヒアパレル
学校法人岩崎学園
株式会社ウォートル
株式会社NHKアート
株式会社勝烈庵
神奈川県信用保証協会

神奈川県民共済生活協同組合
神奈川県衛生生活衛生同業組合
株式会社神奈川保健事業社
神谷コーポレーション株式会社
カヤシステム マンナリー株式会社
川本工業株式会社
かをり商事株式会社
株式会社キョウエイ装備
株式会社合同通信
香山書天建築研究所
コトブキマーケティング株式会社
株式会社さが美
株式会社ジェイエムアンドカンパニー

株式会社ジェイコムイースト横浜テレビ局
財団法人シルクセンター国際貿易観光会館
鈴鹿かまぼこ株式会社
生活協同組合コープかながわ
生活協同組合バリエシステム神奈川ゆめコープ
生活クラブ生活協同組合
株式会社清光社
株式会社ソニー・ミュージックコミュニケーションズ
大栄電子株式会社
月島機械株式会社
株式会社テレビ神奈川
株式会社東急エージェンシー
東工株式会社

東神工芸株式会社
ナイス株式会社
奈良建設株式会社
株式会社日建設計
日産自動車株式会社
日生商工株式会社
株式会社野毛印刷社
パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社
株式会社日立システムズ
株式会社ホテル、ニューグランド
丸茂電機株式会社
三沢電機株式会社
森平舞台機構株式会社

株式会社山武
ヤマハサウンドシステム株式会社
株式会社有楽堂
株式会社豊商會
株式会社ユニコーン
株式会社横浜アーティスト
横浜エレベーター株式会社
横浜新都市センター株式会社
横浜信用金庫
株式会社横浜ステーションビル

永年個人賛助会員
川村恒明
個人賛助会員
江田真子
金子祐子
河崎一公
黒瀬博晴
三角京子
能舞台協賛
ナイス株式会社
協力
神奈川総合設備株式会社
神奈川トヨタ自動車株式会社

崎開軒
コカ・コーラ セントラルジャパン株式会社
鈴鹿かまぼこ株式会社
株式会社東芝 首都圏南支社
株式会社野毛印刷社
野村證券株式会社横浜支店
野村證券 横浜本店
株式会社ポートサービス
三菱地所株式会社
(匿名:1名)
(2012年4月6日現在)

来て、観て、踊って。

ダンス ダンス ダンス アット ヨ コ ハ マ ニマルイチニ
「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2012」開催!

主催:横浜アーツフェスティバル実行委員会 期間:7月20日(金)~10月6日(土)

オール横浜で子どもや若者の夢と成長を育もう!

横浜では、毎年夏から秋にかけて「美術」「ダンス」「音楽」の3つのヨコハマ・アート・フェスティバルの開催が目指されています。第1弾は、ダンスフェスティバル「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2012」。



斎藤友佳理 首藤康之 撮影:操上和美 上野水香 撮影:Shitomichitlo

世界レベルのダンスや、市民・観光客が気軽に参加できるダンスなど、さまざまなジャンルのダンスが展開されます。また、横浜赤レンガ倉庫、神奈川県民ホール、KAAT神奈川芸術劇場などの他、港を背景とした「野外ステージ」をはじめ、横浜の都市景観を活かした「街」そのものを舞台として、街全体をダンスで盛り上げます。



Pick Up! 「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2012」ラインナップ

トップアーティストによる芸術性、エンターテインメント性の高いダンス公演

公演名	開催日	会場	出演者・内容等
映画 バリ・オペラ座の舞台裏へ	7月7日(土)、8日(日)	KAAT神奈川芸術劇場	「バリ・オペラ座のすべて」「ヴェロニク・ドワノー」
DANSE/TANZ ライムント・ホーゲ「牧神の午後」	7月14日(土)、15日(日)	KAAT神奈川芸術劇場	エマニュエル・エゲルモン、ライムント・ホーゲ
〈オープニング公演〉横浜ベイサイドバレエ	7月20日(金)、21日(土) ※荒天順延	赤レンガオープンステージ	斎藤友佳理、首藤康之、上野水香 他 東京バレエ団
オールニッポンバレエガラ2012	8月14日(火)	神奈川県民ホール	遠藤康行、西島千博、酒井はな 他 東日本大震災復興支援チャリティ
小野寺修二 デラシネラ 新作公演	8月19日(日)~26日(日)	KAAT神奈川芸術劇場	こどもとおとながともに楽しめる新作ダンス
勅使川原三郎 新作ダンス公演	8月25日(土)、26日(日)	KAAT神奈川芸術劇場	勅使川原三郎 他
梅田宏明、池田扶美代×Tim Etchels、Co.山田うんなどのKAFE9(仮)関連公演	9月	KAAT神奈川芸術劇場	KAATから先鋭的なパフォーミングアーツを発信する1ヶ月!
東京バレエ団「オネーギン」全3幕	10月6日(土)	神奈川県民ホール	斎藤友佳理、木村和夫 他 東京バレエ団
首藤康之 新作公演「DEDICATED 2012」	10月19日(金)~21日(日)	KAAT神奈川芸術劇場	首藤康之、中村恩恵

市民参加プログラム~市民参加の発表会など

ウクレレピクニック Week 2012 YOKOHAMA 4DAYS
 7月26日(木)~29日(日)
 会場:赤レンガオープンステージ
 参加申込はホームページから
<http://hawaii.jp>

次世代育成プログラム~学校と連携した子どもたちとプロダンサーの交流事業、発表会など

チア!チア!チア!~チア・ダンスチーム発表会~
 8月11日(土)、12日(日)
 会場:Colette Mare イベント会場
 横浜プロスポーツ所属のダンスチームのほか
 大学生、高校生などが自慢の演技を披露!

〈連携イベント〉NHK「スクールライブショー」公開録画
 9月17日(月・祝)
 会場:KAAT神奈川芸術劇場
 NHKの放送番組「スクールライブショー」を横浜市内で公開収録、
 テーマは「チアダンス」

連携プログラム~映画館やホテルなど市内の施設や既存イベントと連携したプログラム

ダンス・ダンス・ダンス プログラム(ショートフィルム上映会)
 7月16日(月・祝)~8月15日(水)
 会場:プリリア ショートショートシアター
 世界各国のダンスがモチーフとなるショートフィルムを特集上映

横浜観光プログラム~横浜の観光資源とダンスを連携したプラン

飛鳥II HULA ON ASUKA II (船上クルーズ)
 8月20日(月)~8月22日(水)、8月22日(水)~8月24日(金)
 会場:飛鳥II
 「LOVE アロハ」をテーマに過ごす洋上の2泊3日のクルーズ

他にも公演やバレエ講習会など、イベントは盛りだくさん! 詳細はホームページで。

URL <http://dance-yokohama.jp/> お問い合わせ: ☎045-663-1365(横浜アーツフェスティバル実行委員会)

オススメ!

三谷版「桜の園」 7月25日(水)~7月29日(日) KAAT神奈川芸術劇場(ホール)

「これがチェーホフ? これぞチェーホフ!」を合い言葉に、三谷幸喜が喜劇「桜の園」を演出します。

作:アントン・チェーホフ 翻案・演出:三谷幸喜

出演:浅丘ルリ子、市川しんぺー、神野三鈴、大和田美帆、藤井隆、青木さやか、瀬戸カトリーヌ、高木涉、迫田孝也、阿南健治、藤木孝、江幡高志

全席指定:S席9,000円、A席6,500円、B席4,500円 ※高校生以下、U24チケット、シルバー割引あり 発売中

チケットかながわ: ☎045-662-8866 Web予約: URL <http://www.kaat.jp/>

主催:KAAT神奈川芸術劇場(指定管理者:公益財団法人神奈川芸術文化財団)



浅丘ルリ子 三谷幸喜 市川しんぺー

WHAT'S ON? 13

横浜・山下町周辺のアート、コンサート、イベント情報ピックアップ

① 横浜開港資料館・横浜都市発展記念館



大さん橋上屋からみた横浜港
昭和戦前期 横浜都市発展記念館蔵

企画展「横浜の海 七面相」

開催中～7月16日(月・祝)

横浜の海の個性を、7つ(変化、外交、文化、漁業、交通、娯楽、現在)

に分け、それぞれの歴史を紹介する。

横浜開港資料館(幕末・明治編)／横浜都市発展記念館(大正・昭和編)

開館時間:9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館:月曜日(7/16は開催)

入館料 [開港資料館]一般200円、小中学生100円

[都市発展記念館]一般300円、小中学生150円 ※共通入館券あり

お問合せ: ☎045-201-2100(開港資料館) ☎045-663-2424(都市発展記念館)

② 日本郵船歴史博物館



デキャンタ・タンブラー(戦前)

収蔵品展I「船旅への想い」

開催中～8月5日(日)

戦前の船旅をテーマに、船上の生活や乗船の思い出の品を通して、

人々が船旅に寄せた想いをたどる。氷川丸関連資料もあわせて紹介する。

開館時間:10:00～17:00(入館は16:30まで) 休館:月曜日(祝日開館、翌平日休館)

観覧料 一般400円、65歳以上・中高生250円、小学生以下無料

お問合せ: ☎045-211-1923

③ 神奈川県民ホール／KAAT神奈川芸術劇場



神奈川県民ホール 撮影:青柳聡



KAAT神奈川芸術劇場 撮影:森日出夫

オープンシアター2012

6月3日(日)神奈川県民ホール

音楽物語 プロコフィエフ「ピーターと狼」&生演奏で聴いてみたい、あの曲!! (全2回)

パイプオルガン・プロムナード・コンサートVol.315(全2回)

6月1日(金)～3日(日)KAAT神奈川芸術劇場

劇場体験型ナゾ解きゲーム KAAT The ツアー

「オーディション大作戦!～消えた主演女優のナゾ～」

KAATバックステージツアー

お問合せ: ☎045-633-3798(県民ホール) ☎045-633-6500(KAAT)



新・森さんぽ



森日出夫さん撮影の写真でめぐる横浜歴史散策

開港広場と石川邸

半農半漁の村であった横浜の歴史を大きく変えたのが、ペリー来航と、その5年後の横浜開港です。

1854年3月8日(安政元年2月10日)、ペリー提督は約500人の水兵を率いてはじめて横浜に上陸し、その後、4回の会談をして幕府と日米和親条約を締結しました。締結のために幕府が急遽しつらえた横浜応接所跡地が現在の横浜開港資料館付近で、資料館の隣の公園には条約締結の記念碑があります。

艦隊上陸から退去までの約50日間、横浜村は、人々が乗組員たちと交流する場となりました。ペリー提督自らも、条約締結後、交渉場所となった横浜村の名主・石川徳右衛門宅を訪れました。菓子や日本酒などをふるまわれたペリーは、そのときの印象深い体験を後に詳しく記録させました。

「石川邸」は元町商店街から2、3分の「代官坂」に面しています。石川家が江戸時代に名主をつとめたことにちなんで、明治時代になってから石川家の屋敷を「代官屋敷」と呼ぶようになり、その前の坂を「代官坂」と呼んだことからきているとも言われていますが、確証はないようです。

監修:西川武臣(横浜開港資料館副館長)



石川邸



開港広場(手前)、横浜開港資料館(中央)

県内のアート情報はここで探そう!

<http://www.kanagawa-at.info/>
「かな@」で県内のアート情報を検索できます。



かながわメンバーズ
Kame
KANAGAWA members

登録無料!メルマガ定期配信

くらべて選ぶなら

野村證券

世界を舞台にした豊富な品揃え、キメ細やかなサービス体制。
あなたに総合的にご満足いただける、アドバイザーになることを目指しています。

野村證券(株)横浜支店 〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸1-5-10 TEL 045-311-1671
■窓口営業時間 平日 午前9:00～午後3:30 ■電話受付時間 平日 午前8:40～午後5:10

